

すくわくプログラム推進事業実践報告書 2026年2,3月

	東京都新宿区戸山1-21-1
施設名	しんじゅくいるまこども園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

保護者に「ありがとう」を伝える

<テーマの設定理由>

毎年、卒園式で保護者にお手紙を渡すが、配慮児が多いことや気持ちを言葉に伝えられない子どもがいるため、おと絵を使用して保護者に手紙を渡すようにした。

2. 活動スケジュール

- 活動の合間で保護者に手紙を書く。
- おと絵で気持ちを言葉にして録音していく。
- 3月の卒園式で、保護者へ手紙を読み、おとえも表示する。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- 手紙
- 静かな環境
- おと絵を使用するタブレット

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- 活動中の合間に一人ひとり保護者に感謝の気持ちを伝えられるように手紙を書いてもう。一生懸命書いている姿を写真にして、画用紙に貼っていく。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

- 保護者に「ありがとう」という気持ちを込めて、一人ひとり感謝の言葉を「おと絵」に録音することができていた。
- ドキドキする姿も見られたが、思いを伝えるために全員行うことができた。

活動が分かる写真 2枚以上を貼付してください。
(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用してください。)



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- 恥ずかしそうにする姿も多かったが、保護者に伝えようとする姿も見られていた。緊張しておふざけになってしまう子もいたが、「ママ・パパに伝えよう」とする意識も芽生えていた
- 3月の卒園式では、おとえをつけたことで、その場で読み上げるだけでなく、保護者へ音付きで気持ちを伝えることができていた。